

平成25年度 第1回教育研究評議会（定例）

日 時 平成25年4月3日（水） 13:30～
場 所 百周年中村記念館 2階 特別会議室

〔審議事項〕

- (1) 教育職員の選考について
- (2) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- (3) 九州工業大学学位規則の一部改正について
- (4) 国立大学のミッションの再定義について
- (5) 大学院等改組計画について
- (6) 教育研究評議会から選出する学長選考会議の構成員について
- (7) 平成24年度日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者の推薦について
- (8) 大学間国際交流協定の締結について

〔報告事項〕

- (1) 役職者の選任について
- (2) センター長の任命について
- (3) 専門職教員等の調査書様式及び記入例について
- (4) 就業規則の改正について
- (5) 第4回産業競争力会議資料について
- (6) 第50回嘉村記念賞受賞者について
- (7) マレーシアにおける海外拠点の名称について
- (8) MS S C設置要項の制定等について
- (9) 九州工業大学東京サテライトオフィス設置要項の廃止について
- (10) 学生表彰について
- (11) 部局間国際交流協定の締結について
- (12) 平成25年度入学試験実施結果について
- (13) 平成25年度文部科学省における大学・研究機関等との共同企画広報について

〔その他〕

- (1) iPadによるペーパーレス会議の導入について

平成25年度 第1回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成25年4月3日（水）13:30～16:04
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（評価・総務担当），理事（教育・情報担当），
理事（研究・産学連携担当），理事（労務・財務担当），
副学長（学生担当），副学長（国際担当），副学長（入試担当），
副学長（経営戦略担当），
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，
副工学研究院長（副工学部長），副工学研究院長（副工学府長），
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副情報工学研究院長（副情報工学
府長），副生命体工学研究科長，
三谷教授，春山教授
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当），
学長特別補佐（広報担当），学長特別補佐（評価担当）

○報告事項（1）の「役職者の選任について」に基づき，4月1日付けでの役員等の異動について紹介があった。

5. 議事要旨確認

平成24年度第14回（平成25年3月6日）教育研究評議会の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。

6. 審議事項

（1）教育職員の選考について

工学研究院長，生命体工学研究科長より，次の教育職員の選考について説明があり，審議の結果，原案のとおり了承され，役員会に付議することとした。

①工学研究院 機械知能工学研究系 機械工学部門

教授 1名（昇任 任期なし）

②生命体工学研究科 生体機能専攻 生体機能システム講座

助教 1名（採用 任期4年11月）

なお，選考について次のような意見等があった。

- ・ 選考②については，既に研究員として本学で雇用しているため，4月1日付けで適用された労働契約法改正の関係上，任期を4年11月としている。
- ・ 自大学からの採用者については，学内外の制度を利用して，できるだけ早い時期に海外の大学等を経験していただきたい。

(2) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

学長より、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会の指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、了承された。

①学習教育センター 助教 1名（配置換 任期なし）

②学習教育センター 助教（年俸制） 1名（採用 任期：平成28年3月迄）

③生命体工学研究科 脳情報専攻 神経情報処理講座

教授 1名（採用 任期なし）

(3) 九州工業大学学位規則の一部改正について

学務課長より、文部科学省からの「学位規則の一部を改正する省令の施行等について」の通知を受け、本学での博士の学位論文の公表方法をリポジトリにて行うよう、学位規則を改正することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会に付議することとした。

制定日：平成25年4月3日（役員会承認後）

施行日：平成25年4月1日

(4) 国立大学のミッションの再定義について

学長より、ミッションの再定義に関し資料のとおり修正を行い、文部科学省との2回目の協議を4月中旬から5月上旬にかけて行う旨説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

(5) 大学院等改組計画について

理事（教育・情報担当）より、3部局の大学院等改組計画について概ね文部科学省より了承を得ているが、ミッションの再定義の関連と併せて、次回の改組説明をもって最終的に了承をいただく予定である旨説明があり、審議の結果、了承された。

なお、改組に伴う申請の際には、ご協力いただきたい旨依頼があった。

(6) 教育研究評議会から選出する学長選考会議の構成員について

理事（労務・財務担当）より、前任者のマレーシア赴任に伴う後任について、学長選考会議の構成員に関する申し合わせ（H16.6.2 教育研究評議会決定）に基づき構成員を選出することについて審議し、次のとおり了承された。

第1条第3号関係 重点プロジェクト担当 春山 教授

(7) 平成24年度日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者の推薦について

副学長（学生担当）より、平成25年3月の学生委員会において、資料のとおり日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者の予備選考が行われたことについて説明があり、審議の結果、了承された。

(8) 大学間国際交流協定の締結について

学務部長より、資料に基づき次の大学との大学間交流協定等の締結について説明があり、審議の結果、原案のとおり締結することで了承された。

- ①テキサス大学エルパソ校（米国）との大学間交流協定締結（新規）
- ②昌原大学校（韓国）との大学間ダブルディグリー協定締結（新規）

7. 報告事項

(1) 役職者の選任について

評議会の冒頭で報告したため割愛。

(2) センター長の任命について

学長より、センター長の選考について、学内研究プロジェクト推進センター長選考委員会での選考の結果、任命したことについて報告があった。

- ①産学連携推進センター長（任期：H25. 4. 1～H27. 3. 31）
- ②ディペンダブル集積システム研究センター長（任期：H25. 4. 1～H27. 3. 31）
- ③社会ロボット具現化センター長（任期 H25. 4. 1～H27. 3. 31）

(3) 専門職教員等の調査書様式及び記入例について

理事（評価・総務担当）より、専門職教員制度が平成25年4月から始まることを受け、選考手続きの際に使用する調査書等の様式及び記入例について報告があった。

(4) 就業規則の改正について

人事課長より、労働契約法の改正及び給与改正特例法により、次の就業規則等を改正したことについて報告があった。

- ①国立大学法人九州工業大学有期雇用職員就業規則
- ②国立大学法人九州工業大学パートタイム職員就業規則
- ③国立大学法人九州工業大学パートタイム職員雇用規程
- ④国立大学法人九州工業大学テニユア・トラック制に関する規則
- ⑤国立大学法人九州工業大学職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する細則

なお、質問に対し次のとおり説明があった。

- ・ 非常勤講師については、特別な事情がある場合に限り73歳まで雇用とした。
- ・ 後日、職種毎に雇用される年齢の限度について、ご連絡させていただきたい。
- ・ TA, RAを継続して雇用した場合は、5年を超えることも予想されることから、RAについては年間のうち半年のみ雇用することを考えている。
- ・ 謝金で雇用している者も同様の取り扱いを行う。

(5) 第4回産業競争力会議資料について

学長より、資料に基づき産業競争力会議において、文部科学大臣よりミッションの再定義、国立大学改革プラン等の概略が資料として提出されたことについて報告があった。

なお、今回の資料についてはグループウェアに掲載するので、教職員に周知していただきたい旨発言があった。

(6) 第50回嘉村記念賞受賞者について

学長より、平成25年3月に開催された嘉村記念賞運営委員会において、第50回嘉村記念賞受賞者が決定したことについて報告があった。

(7) マレーシアにおける海外拠点の名称について

学長より、マレーシアにおける海外拠点の名称を和名・英名とも「MSSC」としたことについて報告があった。

(8) MSSC設置要項の制定等について

総務課長より、マレーシアにおける海外拠点であるMSSCの設置要項を制定するとともに、その他学内規則等について所要の改正等を行ったことについて報告があった。

(9) 九州工業大学東京サテライトオフィス設置要項の廃止について

学長より、東京サテライトオフィスの撤去に伴い、設置要項を廃止したことについて報告があった。

(10) 学生表彰について

副学長（学生担当）より、優秀な学業成績を収めた学生（鳳龍奨学賞）及び課外活動等において顕著な活動と認められた個人・団体に対し、表彰者等が決定したことについて報告があった。

なお、表彰は入学式の際に行う旨説明があった。

(11) 部局間国際交流協定の締結について

情報工学研究院長より、次の大学との部局間国際交流協定を締結したことについて報告があった。

①情報工学部とインドネシアイスラム大学産業技術学部（インドネシア）（新規）

(12) 平成25年度入学試験実施結果について

副学長（入試担当）より、資料に基づき平成25年度の入学試験実施結果について報告があった。

なお、定員充足率が既に130%を超えている専攻については、秋入学を控えていただきたい旨、学長より説明があった。

- (13) 平成25年度文部科学省における大学・研究機関等との共同企画広報について
総務課長より、文部科学省東館2階エントランス広報スペースに、本学の研究活動（ロケット、人工衛星等）を展示したことについて報告があった。

8. その他

- (1) i P a dによるペーパーレス会議の導入について
総務課長より、5月の役員会、教育研究評議会からi P a dによるペーパーレス会議を行うことについて説明があった。
- (2) 中国での鳥インフルエンザ感染に伴い、現地情報（感染情報）を把握・収集したうえで適切に対処し、渡航の是非について、できる限り中国への出張を自粛するか延期するよう、学長より依頼があった。
- (3) 学長より、昨年風しん患者が増加傾向にあり、その感染拡大を予防するため、風しんの予防接種を大学負担で実施する予定である旨説明があった。
- (4) 教育研究評議会の次回開催日について
平成25年5月1日（水）午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。